

# きたない水

## 水質階級Ⅲ

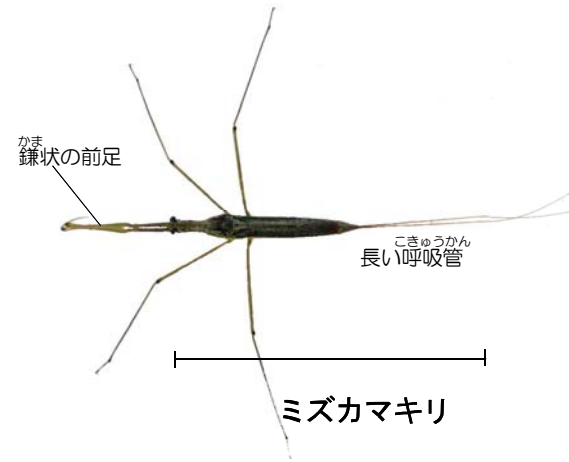
はいすいる  
排水路が川につながっていたり、周りには多くの人家が見られたりするようなところ  
です。川底は泥っぽくなっています。海の水が混ざっているところでは、底の泥の中までよくさがしましょう。



# きたない水(水質階級Ⅲ)の指標生物

## ミズカマキリ

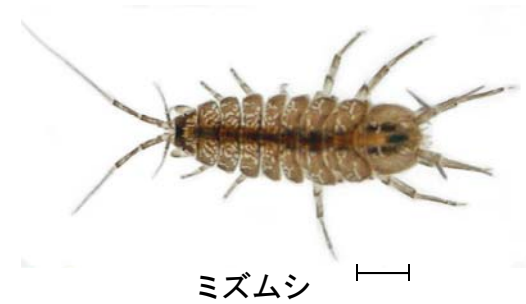
大きさは7cmくらいで体は細長い。陸上にいるカマキリのように、前足でほかの小動物をつかまえて、その体液を吸う。主に池や沼、水田にすんでいるが、川岸の流れのゆるやかな場所にもすんでいる。



## ミズムシ

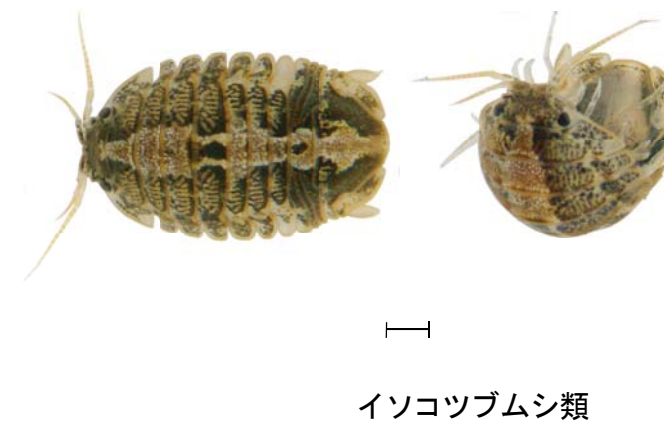
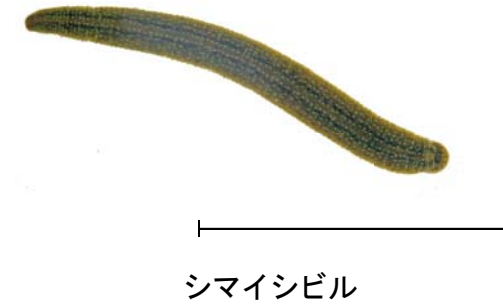
体長は大きくなっても1cmくらいで、ワラジムシに似た形で上下にやや平たくなっている。足は5対以上で、ゆっくりはう。体は汚れたような灰色または茶色。

- まちがえやすい生物
- よく似たヨコエビもいるが、ヨコエビの体は左右に平たく、ときには赤みをおびる。



## タニシ類

タニシの主な種類は4種類である。殻は薄く、赤茶色のふたがあり、流れのゆるやかな泥底にすんでいる。殻の先が欠けていることが多い。



線の長さは実物の大きさの目安です。

## シマイシビル

大きさは3～4cmで、体節がある。大きく伸び縮みして動く。体は上下に平たく、背面にしま模様がある。腹の前後の端に吸盤があるが、前の吸盤は見にくい。

水に沈んでいる石などの裏側などにすんでいる。淡水域にいる日本産ヒル類は約30種類。

- まちがえやすい生物
- ウズムシ類は吸盤や体節がない。

## ニホンドロソコエビ

体は左右に平たく、ちぎれやすい。また、細長い触角があり、泥の多い川底にいる。主に海水のまじった汽水域にすんでいる。

## イソコツブムシ類

陸にいるダンゴムシに似て、体を丸めることができる。砂まじりの川底や石の間にすんでいる。水中をすばやく泳ぎまわることができる。主に海水のまじった汽水域にみられる。